

町報

かわにし

2022

11

No.1222

秋の文化の祭典、華やかに開催!!

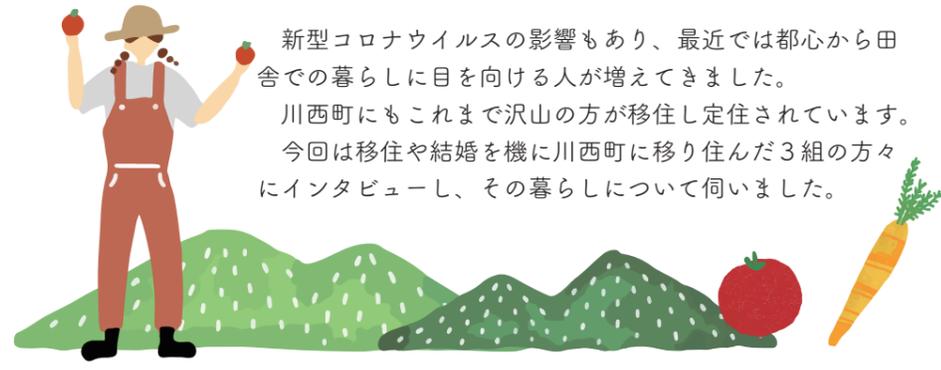
cover 川西町芸術文化祭ステージ部門 置賜農業高校演劇部



特集

この町に移住した理由

新型コロナウイルスの影響もあり、最近では都心から田舎での暮らしに目を向ける人が増えてきました。川西町にもこれまで沢山の方が移住し定住されています。今回は移住や結婚を機に川西町に移り住んだ3組の方々にインタビューし、その暮らしについて伺いました。



川西町への移住者15人に聞いた

川西町の魅力はどんなところ？

- 1 自然の豊かさ・空の広さ
- 2 人の温かさ
- 3 お米・野菜等食べ物の美味しさ

川西町に移住して驚いたことは？

- 1 雪がすごく多いこと
- 2 野菜を大量にもらうこと
- 3 住民の方がフレンドリー



特集 この町に移住した理由

新潟での出会いから川西町へ
私は新潟県の佐渡ヶ島出身で、出産後にこの川西町へ移り住み、現在は小学生になる娘と3人で小松地区に住んでいます。川西町で生まれ育った夫とは新潟の三条市の接骨院で出会い、結婚し川西町に嫁いで約10年になります。発掘するほど魅力が出てくる
嫁いだばかりの時は中郡に住んでいましたが、お隣さんが何かと面倒をみてくれ、優しくしていただき寂しい思いをすることは全くありませんでした。川西の方はとても優しくて穏やかな印象ですね。子供が生まれ、赤ちゃんを

case 2 加藤 文さん



小松地区在住、家族3人暮らし。現在、古民家カフェ&コミュニティハウスの準備中。旦那さんはかとう接骨院をされています。

抱いていると地域の方に「めんごいなあ」と抱っこしてもらうことがよくありました。親戚みたいにフレンドリーにしてくれるので初めは驚きましたが、声をかけてもらえるのはとても嬉しいことでした。川西町には下小松古墳群や玉庭ひなめぐり等、興味深いものが沢山あって、まだまだ私が知らない町の魅力が沢山あるはず！と発見するのを楽しんでいます。

古民家カフェ&コミュニティハウス

新潟・山形と通算14年間教員をし、地域の学校への巡回相談を通して、発達障害の子供達が理解や支援が十分でなく、卒業後の受入れ先もなかなか見つからなかったり、入学しても不登校になってしまったりする現状を知りました。個性豊かだからこそ生きづらさを感じている子供達に、自分の個性を大切に人生を楽しんでほしい大人も沢山いることを知ってもらいたい、様々な価値観に触れることで世界を広げてほしい、と考えるようになりました。

そういった出会いの場をつくりたいと思っていた所、空き家バンクで、思い描いていたイメージにぴったりの、歴史ある古民家を紹介していただきました。今後は改修などを経ながら古民家カフェ&コミュニティハウスを創りあげていきたいと思っています。



case 1

浜崎 浩さん 維子さん 夫婦

定年をきっかけに田舎暮らし
玉庭での暮らしはもう19年になります。ここへ来る前は栃木県的那須で6年間田舎暮らしをしていました。息子が山形大学へ通っていた当時、息子自身が山形での生活を気に入った為、私たち夫婦も山形への移住を考えました。

田舎暮らしの雑誌で「マクロビオティックの里」として玉庭が載っており山が好きだった私達はこの土地に移住することを決めました。

山間で雪が多く生活が大変なため、近年は12月半ばから4月までの間は小松等別な地区へ引っ越して2拠点生活をしています。

四季の移り変わりが見える

私たちが住んでいる所は玉庭の山の奥なので遠くまで山々が見渡せる場所です。

まわりに遮るものがないので月の動きがずーっと見られたり、山の木々の色づき方で季節の移り変わりが見えるのはこの場所ならではの魅力だと思えます。夜行性の動物たちの足音がしたり、アカシヨウビン等の珍しい鳥達が遊びに来ることもありますよ。

山奥で道も悪いため、宅配を頼むのにも気を遣ったり、冬場は除雪に時間

case 3

堀米 輝樹さんご家族

玉庭の雪の多さに夫婦で驚く
私は河北町出身、妻は寒河江市の出身です。当時、妻が川西町の職場へ勤務していたのをきっかけに、川西町へ移住して約13年経ちました。

移住当初、小松地区の「ライブハウスJAM」の片倉さんと出会い、ありがたいことに住まいと仕事を紹介してもらいました。太鼓を鳴らしても迷惑にならない所を探していたので、玉庭の住まいはピッタリの場所でした。河北町も雪が降りますが、玉庭がこんなに雪深い場所だとは思わず、移住して初めての冬は夫婦2人でとても驚きました。

アフリカン太鼓・雪板との出会い

自身の生き方に迷っていた25歳の時にアフリカン太鼓と出会いました。太鼓を叩いている時は雑念がなくなり、不思議とそれまでの辛い気持ちが変わっていき、それ以来、アフリカン太鼓を演奏しています。

そして、太鼓のお客さんがきっかけで雪板と出会い、現在、玉庭の「アウトバックラボ」にて雪板制作にも携わっています。

雪板はビンディングやエッジがついていないボードで雪上を滑り、子供も大人も関係なく楽しめるのが特徴です。



玉庭地区在住、2人暮らし。浩さんはクラシックギター製作をしており、現在通算52本目になるギターを受注製作中。自宅にてワークショップも開催されています。

がかかることもあります。移住前から覚悟してきているのでそこまで不便だと感じたことはないですね。

tamaniwaワークショップ

受注製作でクラシックギターを製作していますが、17年前からホームステイ型のクラシックギター製作塾「tamaniwaワークショップ」もしています。今まで全国各地から計24名程の受講生が習いにきました。作る人の個性によってギターの音の鳴り方も様々で面白いですよ。

私が元気なうちは出来る限り、ワークショップを今後も続けていきたいと思っています。



令和4年11月15日

音楽や移住への理解

川西町は芸能や音楽が好きなお客さんが多く、そういった活動に対して理解してくれる人が多いと感じます。

また、玉庭は他の地区に比べて移住者が多く、今住んでる地域も6軒中4軒が移住者。移住に対して協力的で、玉庭での暮らしはとてもものんびりとしてのどかなところが気に入っています。



アウトバックラボ Facebook



玉庭地区在住、家族6人暮らし。輝樹さんは大工仕事の傍ら、雪板工房「アウトバックラボ」のメンバーとして活動。イベント等でアフリカン太鼓を披露することも。

令和4年11月15日

空間の機能とフロアレイアウト



計画のポイント

■配置・駐車場計画

駅前通りに接する北東側に交流拠点となる広場、南東側にはホールや駐車場と一体的に使用できる広場、多目的室に大きなテラスを設け、施設の内外が一体となってにぎわいをつくり出す計画とします。施設利用者の車両出入口を南側2箇所とし、敷地内に歩行空間を設けることで歩車分離による安全性の高い計画とします。

■雪対策

南面と西面に駐車場をまとめ、効率的な除雪のできる配置とします。また、過去積雪統計データから、過去最大級の積雪に耐えられる除排雪計画、屋根計画とします。

■防災計画

指定避難施設として活用する計画とし、非常用発電機とマンホールトイレを設置します。非常用発電機は72時間の電力供給が行える容量とし、発災時の電源として使用します。一時避難想定人数は最大200名程度とし、食料等の備蓄ができる十分なスペースを確保します。

■省エネルギー・ライフサイクルコスト低減計画

太陽光パネルや地下水を利用し、75%以上の使用エネルギーの低減(Nearly ZEB)を目指します。地下水利用では帯水層蓄熱システムを採用し、ホワイエの空調熱源や建物周辺部の無散水融雪を計画します。



川西町地域振興拠点施設整備基本設計が完成

町政策推進課 ☎42-6604

はじめに

町では、中心市街地のにぎわい創出を図るため、旧役場庁舎等跡地に新たな拠点施設を整備する計画を進めています。この度、施設整備の概要を示す基本設計が完成しましたのでお知らせします。

『基本設計説明会を開催します!』

- ▶日時 12月4日(日) 13:30~15:00
 - ▶場所 町役場3階 大会議室
 - ▶対象者 町民の皆様
- 多くの方の参加をお待ちしています。



南側鳥瞰イメージ図

設計コンセプト

まちの中心に新しい川西の原風景をつくる

～ひと・もの・ことが集まる「にぎわいの丘」～

地域のまちづくり機能・交流学习機能・観光拠点としての情報発信案内機能、避難場所としての防災機能などを兼ね備えた複合施設を計画します。

将来にわたってまちのにぎわいを生み出す中心であるために、新たなランドマークとしての象徴性や空間利用の柔軟性、誰でも自分の居場所を見つけられる多様性、ゼロカーボンと雪対策を軸とした持続可能性に配慮しつつ、次世代につながる場所づくりを提案します。

■「町民とつくる」を実現するプロセス

本計画の大きな特徴として、具体的な施設の用途を定める前から、町民との対話の中で具体的なイメージを一緒につくり上げるという将来のまちづくりを意識したプロセスがあります。この施設で生まれる「にぎわい」とは何か、そのために必要な機能や空間とはどのようなものかを明らかにするために、計4回の町民ワークショップ(以下WSと省略)を実施しました。この基本設計はそこで得られたアイデアを全てのベースとしつつ、様々な現実的課題を解決することによって作成しています。

■敷地の概要

地名・地番	山形県東置賜郡川西町大字上小松 1567 外
敷地面積	約 6,700㎡ (取得予定地含む)
用途地域	近隣商業地域

■計画建物の概要

建物種別	本体棟	付属棟	東屋
施設用途	集会場	倉庫・機械室	屋外休憩所
構造・階数	木造(一部鉄骨造) 平屋建	鉄骨造平屋建	鉄骨造平屋建
延床面積	992.42㎡	82.10㎡	34.50㎡



各賞のご紹介

「川西町表彰条例」表彰

●内容

対象は地方自治の振興や町の興隆発展に寄与し、町政に功労のある方や誠実に物事にあたり町民の模範となる個人・団体。

例えば、教育・学芸・体育・文化・産業・経済の振興発展、社会福祉・公共の事業等への尽力、風水害・火災等の防護、町の公益のため多額の金品の寄贈、人命救助などで、功績が顕著な方に表彰されます。

●歴代受賞者数 (令和4年度まで)

121個人、9団体

「川西町長堀堰農業振興基金条例」表彰

●内容

対象は農業の向上発展に著しく貢献した個人・団体。

例えば、発明・考案・改良、新たな技術及び作物の導入により地域農業の活性化、共同生産組織の育成強化、国・県・町の施策に即した農業近代化のための経営合理化など、功績が顕著な方が表彰されます。

●歴代受賞者数 (令和4年度まで)

60個人、18団体

「川西町商工業経営近代化育成基金条例」表彰

●内容

対象は商工業の振興に貢献した個人・団体・企業。

例えば、商工団体の組織化及び運営への尽力、発明・考案・改良による地域産業活性化、商工業の能率向上・合理化等の推進、多年にわたる地域雇用の安定維持、ものづくりの技能・技術の継承・改善、商工業の事業への精励など、功績が顕著な方が表彰されます。

●歴代受賞者数 (令和4年度まで)

10個人



川西町長堀堰農業振興基金条例表彰
川西町長堀堰農業賞

米野 則雄 さん (中小松)

平成25年に、大豆の生産組織である「農事組合法人中小松ファーム」の設立に尽力され、設立後は理事、代表理事に就任されました。

また、川西町酒米研究会の会長として、地元の樽平酒造株式会社と連携し酒米の契約栽培に取り組み、水田農業の振興と地場産業の発展に寄与されています。

さらに、白川土地改良区理事を務められたほか、川西町農業委員、山形おきたま農業協同組合の総代や大豆部会長を歴任されるなど、地域農業の中核的な役割を担われました。



川西町商工業経営近代化育成基金条例表彰
川西町商工業振興賞

片倉 敬輔 さん (上小松)

平成2年から株式会社銘菓の錦屋の代表取締役社長として菓子の製造販売事業の拡大を図り、置賜地域に5店舗を構えるなど本町のブランド向上に大きく寄与されました。

平成18年5月から川西町商工会の工業部長を務められ、米沢牛と紅大豆の里づくり事業において、8社13商品の新商品開発と販路の開拓を促進し、売上の向上に貢献されました。平成27年5月からは、商工会副会長として町内企業の人材確保に取り組みられました。その他株式会社ダリヤパークサービスの取締役や川西町観光協会の役員を歴任されました。



川西町表彰条例表彰
産業功労

高橋 昭一 さん (黒川)

平成9年から25年の長きにわたり、白川土地改良区の理事を務められ、平成18年7月からの16年間は理事長としてその重責を担われました。

理事長在任中は、用水の適正な管理、通水に尽力されたほか、犬川3地区(高豆蔻、宮地、谷地)及び現在進行中の大塚西部地区の基盤整備事業に取り組み、圃場の大区画化による作業の効率化や新たな作物導入の推進などを通して、将来に向けた強固な農業経営の基盤づくりに尽力されるなど、地域農業のリーダーとして本町農業の振興に寄与されました。



川西町長堀堰農業振興基金条例表彰
川西町長堀堰農業賞

村山 邦男 さん (玉庭)

玉庭地区において、長年、水稻と大豆を中心とした大規模な複合経営に取り組んでこられました。

平成30年に「農事組合法人御伊勢町」を設立し、多品目の生産による安定した農業経営を実現されています。また、これまで地域おこし協力隊を2名受け入れ、現在は、任期終了後の隊員1名を法人で雇用し、地域の担い手不足解消に向けた先進的な取り組みを展開されています。

さらに、白川土地改良区理事を務められたほか、山形おきたま農業協同組合の総代や大豆部会長などを歴任し、本町農業の振興発展に寄与されました。

令和4年度 川西町民表彰



11月3日(祝)、町役場にて令和4年度川西町民表彰式典を行いました。

町では、昭和50年に「川西町表彰条例」を制定したほか、昭和56年に川西町長堀堰農業振興基金条例に基づく「川西町長堀堰農業賞」を、平成27年に川西町商工業経営近代化育成基金条例に基づく「川西町商工業振興賞」を創設しています。これらに基づき、各分野でご活躍された7名に表彰状と記念品を贈呈しました。受賞者を代表して山口俊昭さんが長年関わられてきた町政への想いと共に謝辞を述べられました。



川西町表彰条例表彰
教育功労

故 齋藤 賢二 さん (大塚)

平成23年から11年の長きにわたり、川西町体育協会副会長及び会長を歴任されました。特に令和2年6月には体育協会は法人化され、名称を一般社団法人川西町スポーツ協会に改め、令和3年4月からは川西町総合運動公園等の指定管理者を務められました。

また、川西町体育指導委員並びに川西町社会体育主事として活躍されたほか、平成25年4月からの9年間は、総合型地域スポーツクラブ「スポーツかわにし」の会長として組織基盤を確立し、町民への生涯スポーツ振興と活性化に尽力されました。



川西町表彰条例表彰
地方自治功労 教育功労

小野 庄士 さん (米沢市)

平成24年から3期10年の長きにわたり川西町教育長を務められました。

平成25年度に本県初となるコミュニティスクールを東沢小学校に、その後平成28年度までには町内すべての小中学校に導入されました。

また、このコミュニティスクールと地域学校協働活動推進事業を連携させ、児童生徒の郷土愛の醸成や健全なる育成に寄与されました。

さらには、小中学生の英語力向上を図ったほか、高山小学校及び東沢小学校の学区再編に尽力されました。



川西町表彰条例表彰
地方自治功労

山口 俊昭 さん (中小松)

昭和52年から37年の長きにわたり本町職員として職務に精励されたのち、平成26年10月1日から令和4年9月30日までの2期8年にわたり川西町副町長を務められました。

的確な判断と優れた指導力をもって町勢の発展伸長に大きく貢献され、特に町民所得の向上を目指す6次産業化拠点施設、観光・交流の拡大を図るダリヤパークゴルフ場、町民サービスの充実や防災拠点の強化を果たす川西町役場新庁舎の整備など本町の重要事業推進に尽力されました。



10/7 美女の松記念碑序幕式・建立記念式典 美女の松伝説を後世に語り継ぐ

越後街道沿いに立ち、枝ぶりが良く親しまれてきた樹齢約300年の赤松「美女の松」。「美女木」の地名の由来にもなっています。昭和51年に枯れてしまい、2代目の松が現在のヤマザワ駐車場南側に植えられました。平成30年に枯れてしまいました。

この美女の松にまつわる伝説を後世に語り継ぐため、小林幸子さん（写真右から2人目）ら実行委員会により、2代目の松があった場所に記念碑が建立されました。



10/2 第50回記念東北ママさんバレーボール大会 川西CATSが東北初制覇!

全国ママさんバレーボール連盟が主催する第50回記念東北ママさんバレーボール大会が福島市で開催され、クラブBの部において本町のチームである川西CATS（小形由紀子主将）が優勝しました。

決勝戦では、最終セットまでもつれ込む激戦を制し、山形県勢としては平成27年度以来、チームとしては初の東北制覇となりました。川西CATSの皆さん優勝おめでとうございます。



10/6～10 和牛のオリンピックで川西町が躍進! 第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会

5年に一度開催される全国和牛能力共進会（通称：和牛のオリンピック）が、鹿児島を舞台に開催されました。全国の厳しい予選を勝ち抜き、各県の代表となった牛達41都府県450頭が集結した過去最大の大会となりました。

山形県代表（種牛の部）となった置賜の牛6頭のうち5頭が川西町の生産者です。結果は、岐阜大会以来20年ぶりの優等賞を受賞し、かつ出場した種牛の部4つの区全てで優等賞を受賞する山形県としても“初”の快挙となりました。

- 第2区 優等賞12席 たかうり号（後藤慶成さん）
- 第3区 優等賞12席 なつめ号（横山聡さん）
- 第4区 優等賞10席 みつひら号（玉田義信さん）、ゆりふじ号（小林康裕さん 米沢市）、さきこ号（竹田一弘さん）
- 特別区 優等賞14席 ひかり号（置賜農業高校）



10/15 日本・マレーシア交流プロジェクト マレーシアサバ州との交流10周年

川西町国際交流協会（寒河江正和会長）・マレーシアサバ州交流10周年記念式典が行われました。平成24年、「日本・マレーシア交流プロジェクト」が始まり、以来、同協会とサバ州との相互交流が毎年行われてきました。今回は10周年を記念し、関係者18名が来日。同州NGO団体TEWL（To Earth With Love）と同協会及び置賜農業高校との間で今後の更なる交流に向けての覚書の締結が行われました。



10/14 やまがたフラワーフェスティバル2022 市川博幸さんが県知事賞受賞

県内最大の花のイベントであるやまがたフラワーフェスティバル2022の花き品評会において、市川博幸さん（玉庭）が出品したダリア「キセキ」が山形県知事賞を受賞しました。町内の受賞者は以下のとおりです。受賞おめでとうございます。

- 金賞（山形県知事賞） 市川博幸さん（玉庭）
- 金賞（株式会社仙花社長賞） 鈴木武一さん（小松）
- 銀賞 鈴木武一さん（小松） 佐藤良治さん（小松） 青木督平さん（大塚）

10/20 山形県代表選手団が表敬訪問 山形おきたま和牛改良組合

山形おきたま和牛改良組合の選手団による、川西町への表敬訪問が行われました。

選手団の皆様は、全国和牛能力共進会鹿児島大会の経緯や受賞時の感情、準備の苦労を語りながらも、終始笑顔で報告されました。

最後に、和牛改良組合青年部長の玉田義信さんより「次の舞台は、北海道大会です。経験した人たちと合わせて次は新たな人力を増やし、さらにパワーアップして臨みたい!」と5年後を見据え、既に動き始めています。





寒河江雅広さん



星野廣志さん

10/21 山形県社会教育連絡協議会表彰 置賜社会教育振興会表彰 町の社会教育の普及・発展に貢献

町の社会教育の普及や発展に貢献された実績から、寒河江雅広さん（小松）は山形県社会教育連絡協議会より、星野廣志さん（吉田）は置賜社会教育振興会より、それぞれ表彰されました。

寒河江さんは、平成27年4月より町社会教育委員として活躍される他、地域での活動も多岐にわたり積極的に活動されております。特に青少年育成推進委員会会長や学校運営協議会委員を務めるなど、青少年の育成に尽力され、その多くの活動で得られた知識や経験をつうじて、町の社会教育の普及・発展に貢献された功績によりこのたびの受賞となりました。

星野さんは、平成31年3月31日までの10年間、吉島地区交流センター長及び特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク理事長として勤務され、吉島地区の社会教育活動の推進及び地域振興に尽力されました。また、平成27年度から30年度にかけて総務省の過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業の採択を受け、持続可能な地域づくりのため、交流を通じたコミュニティビジネスや交流人口の拡充など、各種事業の中心的な役割を担い課題解決に取り組まれる等多くの功績によりこのたびの受賞となりました。



▲最優秀賞作品

10/16 かわにし産業フェア絵画コンクール表彰式 今年も数々の優秀作品集まる

今年は、応募総数624点の中から、最優秀賞1点、優秀賞4点、審査員特別賞2点、入選22点の合計29点が入賞されました。最優秀賞には、副賞として三菱鉛筆(株)より100色の色鉛筆が贈呈されました。応募いただいた皆様大変ありがとうございました。

最優秀賞 中郡小学校6年 山口玲舞さん
作品名「川西町をかがやかせるダリア」



10/16 佐藤裕一氏ハンドパンライブ開催 ダリヤ園に響き渡る優美な音色

川西ダリヤ園内特設会場にて、川西町親善大使の佐藤裕一氏によるハンドパンライブが行われました。佐藤氏は、平成30年より親善大使として、全国各地のライブ会場において本町のPR及びイメージアップに貢献いただいています。

ハンドパンは円盤状のスチール製で、指でたたいて奏でる珍しい楽器。この日は、優美で心地よい音色が園内に響き渡り、来園されたお客様に楽しんでいただきました。



10/23・30 川西町園芸振興協議会 町内産の花飾りを贈呈

23日(日)に南陽市民体育館で開催されたパスラボ山形ワイヴァンズの試合会場へ、30日(日)に酒田市国体記念体育館で開催されたアランマーレ山形の試合会場へ、川西町園芸振興協議会より、町内産花きの花飾りと花束が贈呈されました。アランマーレ山形の試合では小松バレーボールスポーツ少年団も招待され、ホームゲームとして選手に切り花ダリアをプレゼントしました。本取り組みは、町内産農産物の消費拡大とPRを兼ねて実施され、文字どおり会場に華を添えました。



新品種ダリアの名前が決定!!

9月21日(水)～10月16日(日)に川西ダリヤ園に来園された方を対象に新品種ダリアの名前を募集しました。今年の新品種ダリアは2品種で、応募総数は811件でした。ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。審査の結果、今年の新品種ダリアの名称が決定しましたのでご紹介します。



ふくあかり

- 命名者 朝倉智恵子さん(福島県桑折町)
- 命名理由: 皆に福があり、皆にひとすじの明かりがあるように。
- タイプ: 中小輪・フォーマルデコラ咲き

おんあい

- 命名者 野口美幸さん(米沢市)
- 命名理由: あたたかい気持ちを持ったたくさんの方々に支えられた。やわらかい形や色合いがたくさんの方々の心のようにみえた。
- タイプ: 小輪・フォーマルデコラ咲き



10/18 かわにし有機農業推進協議会 有機JASつや姫を給食へ提供

かわにし有機農業推進協議会(伊藤藤夫会長)より、町内の全小・中学校に5日分の有機JAS認定のつや姫を提供いただき、給食で児童生徒に振る舞われました。

10月18日(火)、小松小学校2年1組の教室では、会長の伊藤氏が提供米の栽培方法や精米などについて説明し、児童たちは興味深く聞き入っていました。その後の給食でふっくら炊飯されたつや姫を頬張り、「おいしくておかわりした」などの感想を聞くことができました。

令和4年度防火ポスターコンクール入賞者
お知らせ 川西消防署 ☎(42)3700

置賜広域行政事務組合川西消防署では、小中学生の防火・防災意識の向上と啓発を目的に、町危険物安全協会との共催で町内小中学生を対象に「防火ポスターコンクール」を開催しました。

応募数は小学生の部が30作品、中学生の部が13作品でした。厳正な審査の結果、33作品が入賞されました。入賞されたみなさんおめでとうございます。

今回は、特選作品7点をご紹介します。



船山 岳さん(小松小1年)



鈴木 愛央さん(小松小3年)



金田 永愛さん(犬川小4年)



情野 希歩さん(小松小5年)



須貝 心優さん(小松小6年)



江袋 あかりさん(川西中1年)



青木 凜音さん(川西中2年)

【小学生の部】特選5名、入選9名、佳作10名
【中学生の部】特選2名、入選3名、佳作4名 でした。



～11/2 川西ダリヤ園 令和4年の営業終了
多くの方のご来園に感謝

11月2日をもって川西ダリヤ園の今シーズンの営業を終了しました。

8月3日から大雨により被災し、約1か月半休園となっていました。多くの方からのご支援や激励により、9月21日に営業再開することができました。その後も毎年恒例のダリア切り花収穫デーが霜の影響で中止となるなどのアクシデントがありましたが、今シーズンは17,632人にご来園いただきました。



犬川地区祭

10/30～ 各地区で秋祭りを開催
どの地区の秋祭り也大盛況!

10月末から11月中旬にかけての週末各地区で秋祭り(地区によって名称が異なります。)が開催されました。

吉島地区では、11月6日(日)に開催され、同地区と交流がある気仙沼市や、地元商店による物産販売が行われました。また、餅のふるまいが行われ、ご家族やお友達との交流を楽しみながら味わっている方が数多くいらっしゃいました。

他の地区でも絵画の展示や餅のふるまい等が行われ、大変盛り上がりしていました。



10/22 第13回川西町民生活安全推進大会
安全安心のまちづくりへ

町農村環境改善センターで開催された本大会では、町の安全安心に大きく貢献された方々への表彰と、米沢警察署長 高橋喜智弥氏の講話、大会宣言の採択が行われ、今後の安全安心のまちづくりを、参加された町民・関係団体全員で確認しました。

- 川西町生活安全推進協議会長表彰：大竹浩さん(上小松)
- 川西町交通安全功労者表彰：長谷川和郎さん(大塚) 情野芳雄さん(上小松)



中部地区秋まつり



吉島ふれあい祭2022

冬への備えは万全に！



道路除雪作業にご理解、ご協力を！

町では、深夜の新積雪が10cm以上となると除雪機械が出動します。早期除雪は、午前7時30分終了を目途に出動していますが、降雪時期や積雪状況、除雪ルート等により時間差が生じます。また、近年は朝方に雪が降る傾向があり、除雪後の道路に降り積もる場合もありますので、このような状況についてはご理解願います。今年も、大雪の予測が出ていますので、冬期間の出勤やお出かけの際は、時間と心に余裕をもっていただきますようお願いいたします。

ご理解ください

●除雪オペレーターへの気遣い
除雪作業は、深夜1時半には準備が始まり、昼夜を問いません。また、近年オペレーターのなり手が不足している中、町民のみなさんの安全な交通確保に向け、日々頑張っています。除雪機械を停車させ、オペレーターに直接苦情や要望を訴える事案が発生していますが、そのような行為は大変危険であり、さらに除雪作業の遅延を招き、多くの皆さんに迷惑をかけることとなります。日々、努力されているオペレーターを気遣い、除雪作業の遅延となる除雪機械の停車等の行為は、厳に控えてくださるようお願いいたします。

●住宅出入り口に除雪作業の雪が置かれることがあります
通常の除雪作業のほか、気温が上昇し通行しにくくなる雪を取り除く「ザケ取り」作業では、できる限り住宅

ご注意ください

●路上駐車・夜間駐車はしない！
除雪作業の妨げとなり、作業全体の遅延を招きます。路上駐車、夜間駐車は絶対にしないようにお願いします。
●大雪、強風時はとても危険！
不要不急の外出は避け、外出が事前に予測される場合は早めに用事を済ますか、延期を検討してください。除雪作業も危険が伴い、除雪機械が出動できない場合もありますので、ご理解ください。

ご協力ください

●田畑への砂利対策
除雪作業により、田畑に砂利が入る場合があります。予測される場所には、ブルーシートを敷くなどの対策にご協力をお願いします。
●空き地の利用
集落内の除雪の際には、雪を貯めておく場所が必要となり、確保できない場合は、除雪作業が大変困難な状況となります。

道路への雪出しはおやめください

道路への雪出しは、交通安全上、大変危険な行為です。おやめください。雪出し行為が原因の事故、車両損傷等の責任は、雪出し行為者が負うこととなります。

道路除雪のお問合せ先

- 国道113号
国土交通省米沢国道維持出張所
☎37-5300
- その他の国道・県道
置賜総合支庁建設部道路計画課
☎26-6080
- 町道
町地域整備課
☎42-6647

高齢者住宅などの雪下ろしを支援

自力で除雪できない高齢者や心身障がい者の世帯のみなさんへ、除雪援助員を派遣し、費用の一部を助成します。

●交付要件 (①②両方を満たすこと)
①自力で除雪ができず、親族や近隣の方の援助も受けられない状況。
②世帯全員が令和4年度住民税非課税
※生活保護世帯、該当者が社会福祉施設等に入所、入院中の場合は対象外

●対象となる世帯
①65歳以上の高齢者のみの世帯
②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方のみの世帯
③高齢者および障がい者のみの世帯

●助成額 1世帯3万5千円まで
※玉庭・東沢地区のみ5万円まで
※助成額を超えた分は自己負担

●申込方法
地区担当民生委員をとおして、町福祉介護課に申請書を提出ください。
☎町福祉介護課 (42) 6635



生活道路の除雪作業を支援

●事業名
除雪アダプト推進事業

●対象事業
自治会が生活道路の確保のため、自治会住民に委託する機械除雪作業のうち、①②③の要件をすべて満たすもの。

①自治会が依頼した作業であること。
②延長30m以上で道路幅員2.5m以上であり、沿線に概ね3戸以上の住居等の要件に当てはまる路線であること。
③雪の深さが10cm以上あること。

●対象者 町内自治会

●補助金額
除雪単価に作業時間(10分単位)を乗じた額(出動の準備時間と待機時間は対象外)

【補助金の上限(除雪距離)】
①100m未満 3万円
②100m以上200m未満 5万円
③200m以上 10万円

●対象期間 12月1日～来年3月15日

●申込方法 自治会をとおして町地域整備課に申請書を提出してください。
☎町地域整備課 (42) 6647



ボランティア除雪・排雪作業を支援

町内の自力での除雪困難な世帯等の除雪作業、自治会等で集落内にたまった雪の排雪作業等を行った場合に、町から一定の補助金を交付します。

●対象団体
①ボランティア団体 町民が主となり組織し共同活動を行う団体
②コミュニティ団体 町内の地縁による団体(地区協議会、大字単位の組織、単数又は複数の自治会等。隣組や近所等は不可)

※ボランティア保険に加入している又は加入予定の団体となります。

●補助金額

①ボランティア除雪	
5戸未満	1万円
5戸以上10戸未満	2万円
10戸以上20戸未満	3万円
20戸以上30戸未満	5万円
30戸以上	7万円
②地域一斉排雪	
5戸未満	1万円
5戸以上10戸未満	2万円
10戸以上20戸未満	3万円
20戸以上	5万円

●申請方法 申請団体は、「事業計画書」と「収支予算書」を添付して、町に補助金の交付申請書を提出してください。

☎町まちづくり課 (42) 6613

水道の凍結にご注意を

●凍結を防ぐには？
①冬期間使用しない設備は使用中の手続きを行う。
↓町地域整備課で手続きをしてください。
②冬期間使用しない水栓や、不在になる期間が多い施設は水抜きを行う。
↓水抜きの後は、必ず水道メーターのパイロットを確認してください。水抜き栓の故障や誤操作により漏水する場合があります。

③蛇口から出る水の勢いが弱くなった、ポイラーの燃料の消費量が多くなった、雪が溶けている場所があるなどの現象があった場合は漏水の可能性があります。
◎水道が凍結してしまった場合は、露出している管(保温筒などは取り外す)や蛇口等にタオルを巻きつけ、上からお湯(熱湯は禁止)をゆっくりかけて解氷してください。解氷には時間がかかります。
※その他防止方法等について、町ホームページに掲載しています。
☎町地域整備課 (42) 6653



▲町ホームページ

※町民1人あたりの額は、令和4年3月31日現在の住民基本台帳人口1万4,244人を基に算出しています。また、各数値は単位未満を四捨五入して端数処理をしています。

◇歳出の状況

令和3年度はこのような事業に税金を活用しました

■土木費



冬期交通確保事業 4億2,520万円
 橋梁長寿命化修繕整備事業 5,127万円
 除排雪重機械整備事業 4,623万円
 住宅建設支援事業 1,810万円

▲除雪用の車両

●町民1人あたり 84,170円

■農林水産業費



多面的機能支払交付金事業 2億3,653万円
 町有牛貸付管理事業 7,258万円
 中山間地域所得向上支援対策事業 3,236万円
 環境保全型農業直接支払交付金事業 1,166万円

▲米づくりを支援

●町民1人あたり 59,589円

■教育費



スクールバス等運行管理経費 5,870万円
 小学校教育コンピュータ管理事業 2,228万円
 外国語指導助手配置事業 926万円
 学校保健特別対策事業 484万円

▲小学校での英語学習

●町民1人あたり 67,275円

■公債費

●町民1人あたり 91,449円

■総務費



ふるさとづくり基金管理事業 3億3,551万円
 新庁舎整備事業 1億1,425万円
 地域おこし協力隊事業 2,281万円
 デマンド型乗合交通事業 1,659万円

▲デマンド型乗合交通

●町民1人あたり 155,057円

■民生費



障がい介護給付等事業 3億7,805万円
 放課後児童クラブ運営事業 5,690万円
 子育て支援医療事業 5,378万円
 重度心身障がい(児)者医療事業 3,954万円

▲子育て支援センターこあら

●町民1人あたり 190,792円

■衛生費



一般廃棄物収集運搬事業 1億693万円
 感染症予防・予防接種事業 2,938万円
 健康診査・各種検診事業 1,075万円
 子育て世代包括支援センター運営事業 930万円

▲生活に欠かせないごみ収集

●町民1人あたり 127,562円

■その他(消防費・商工費・議会費等)

●町民1人あたり 62,850円

◇企業会計・特別会計の決算

会計別	歳入額	歳出額
水道事業会計		
収益的収入・支出	4億7,940万円	4億3,713万円
資本的収入・支出*	1億6,006万円	3億2,369万円
国民健康保険事業特別会計	18億5,743万円	18億2,343万円
下水道事業特別会計	5億939万円	5億569万円
農業集落排水事業特別会計	9,761万円	9,521万円
介護保険事業特別会計	19億8,878万円	19億4,704万円
後期高齢者医療特別会計	1億8,076万円	1億7,941万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する分は、消費税資本的収支調整額1,621万円及び損益勘定留保資金1億4,741万円を補てんしました。

◇財政健全化判断比率

平成19年度決算より財政健全化にかかる各指標の公表が義務付けられました。これは、財政状況の悪化している県や市町村が早期に健全化に向けた対策を取るよう定められたものです。

健全化判断比率	令和3年度 川西町の状況	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	-	14.08%	20.0%
連結実質赤字比率	-	19.08%	30.0%
実質公債費比率	12.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	132.6%	350.0%	-

公営企業会計にかかる 資金不足比率	令和3年度 川西町の状況	早期健全化基準 (イエローカード)
水道会計	-	20.0%
下水道会計	-	
農集排会計	-	

各比率とも基準を超えるものではありませんでしたが、今後とも健全経営に努めてまいります。

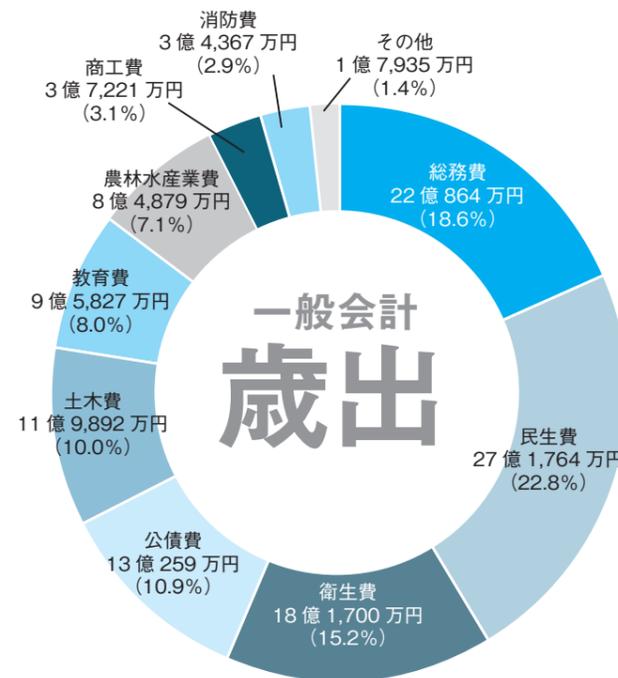
令和3年度

決算公表

町の財政状況と税金の使いみち

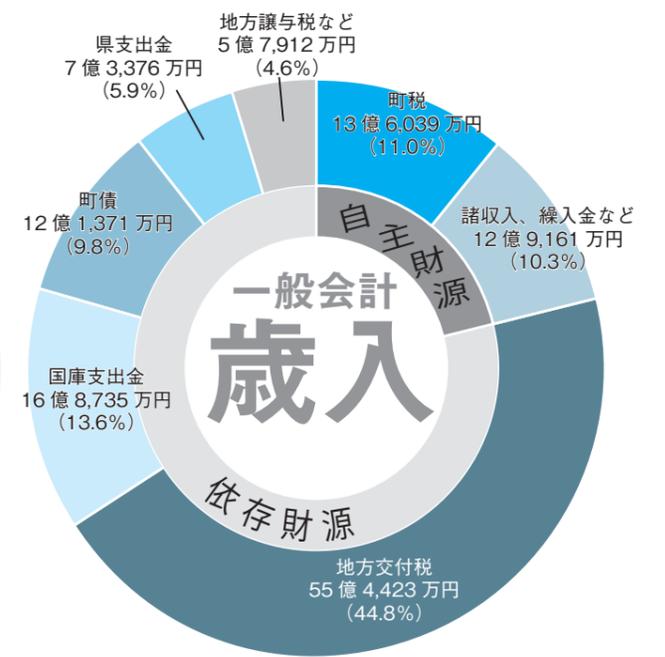
歳出総額

119億4,708万円
(前年比22億3,672万円減)



歳入総額

124億1,017万円
(前年比19億7,499万円減)



◇歳入の状況

令和3年度の一般会計決算額は、歳入が124億1,017万円、歳出は119億4,708万円、歳入、歳出差額は4億6,309万円でした。このうち翌年度に繰り越した事業分を差し引くと、2億9,693万円の繰越額となりました。なお、令和2年度決算と比較すると、歳入で19億7,499万円の減(13.7%の減)、歳出で22億3,672万円の減(15.8%の減)でした。

町民のみなさんに納めていただいた町税は、13億6,039万円を構成比は11.0%を占め、前年度対比1.5%の減でした。町の最大財源である地方交付税は、55億4,423万円を構成比は44.8%を占め、前年度対比6.7%の増でした。このうち公立置賜総合病院分を差し引いた、町に対する純粋な交付税額は42億5,668万円、前年度から3億6,327万円の増でした。特定財源では、国庫支出金が前年度対比39.2%の減でした。県支出金は、前年度対比10.2%の減でした。町債は、前年度対比48.6%の減でした。

町財政課 ☎(42) 6611

所得税及び住民税の雑損控除等に関する申告事前相談会

町税務会計課 ☎42-6622

令和4年8月の豪雨により住宅や家財などに損害を受けた場合には、雑損控除等の適用により、令和4年分所得税、令和5年度町県民税の全部または一部が軽減される場合があります。雑損控除等の適用を受けるためには、災害による損害金額の計算等が必要となります。

町では、米沢税務署と共催で、下記のとおり「雑損控除等に関する申告事前相談会」を開催します。相談には予約が必要ですので、町税務会計課にご連絡ください。

▶ 期日、場所及び時間

期日	会場	予約時間	
		午前	午後
12月5日(月) ～12月9日(金)	町役場 小会議室(3階)	9:00、9:45 10:30、11:15 のいずれか	13:00、13:45 14:30、15:15 のいずれか
12月12日(月) ～12月16日(金)	町役場 会議室5(3階)		

▶ 持ち物

- ①被害を受けた資産(住宅、家財、車両)の取得価格、取得時期、床面積がわかるもの(売買契約書、登記事項証明書、固定資産税課税明細書等)
- ②被害を受けた資産の修繕費、取壊し、除去費用の領収書等
- ③被害を受けた資産について受け取る保険金の支払通知書等
- ④被害を受けた資産について町・県等から受け取る助成金等の支払通知書等
- ⑤町が交付した罹災証明書または被災証明書(交付を受けていない場合は被害状況がわかる写真等)



- ※予約時間は相談開始の目安の時間です。混雑状況等によって、待ち時間が発生する場合があります。
- ※この相談会では、確定申告において雑損控除の適用を受ける際の金額を事前に計算します。町の申告相談に来場予定の方は、この事前相談会をご利用いただくと、申告相談がスムーズに行えます。
- ※納税者本人の資産、もしくは納税者と生計を一にする総所得金額等が48万円以下の配偶者や扶養親族の資産が損害を受けた場合に雑損控除の対象となります。
- ※事業用資産についての損害は、事業の損失として計算します。
- ※被害状況や保険金等の受取額、資産の所有関係、申告者の所得金額等により、計算の結果、雑損控除等が該当しない場合があります。
- ※雑損控除の詳細については、国税庁のホームページをご覧ください。



▲国税庁ホームページ

企業版ふるさと納税を募集しています

町まちづくり課 ☎27-1133

町では企業版ふるさと納税を募集しています。詳細は町ホームページをご覧ください。

◆ 寄付いただいた企業

寄付年月	寄付企業	寄付活用事業
令和4年8月	三協コンサルタント株式会社様	メディカルタウン整備促進プロジェクト事業
令和4年9月	スズキハイテック株式会社様	安心して暮らせるまちづくりプロジェクト事業
令和4年9月	株式会社デザインホーム様	安心して暮らせるまちづくりプロジェクト事業
令和4年9月	株式会社春日測量設計様	安心して暮らせるまちづくりプロジェクト事業
令和4年9月	株式会社イービーエム様	地域経済活性化プロジェクト事業
令和4年10月	株式会社八代商事	安心して暮らせるまちづくりプロジェクト事業

寄付いただきありがとうございました!

▶ 町ホームページ



11月は「ねんきん月間」です

町住民課 ☎42-2114、日本年金機構米沢年金事務所 ☎22-4220

公的年金は、やがて迎える老後や、万が一けがや病気で障がいが残ったとき、一家の働き手がなくなったときに年金を受給できるよう、保険料を出し合ってお互いを支え合う制度です。

日本年金機構では、11月を「ねんきん月間」、11月30日を「年金の日」と位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を行っています。



11月30日(いいみらい)は「年金の日」です!!

ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。



詳しくは、ねんきんネットホームページをご覧ください。

マイナポータルから国民年金手続の電子申請ができます!

24時間365日申請ができます。

対象手続

- ①国民年金第1号被保険者加入の届出
- ②国民年金保険料 免除・納付猶予の申請
- ③国民年金保険料 学生納付特例の申請



詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。

◆ 国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

日本年金機構から、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が対象者宛てに発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。発送スケジュールは以下のとおりです。

	発行時期	対象者
①	令和4年10月下旬から11月上旬にかけて順次発送	令和4年1月1日から令和4年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
②	令和5年2月上旬	令和4年10月1日から令和4年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方(①の対象は除きます。)

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」に関する概要、よくあるご質問(Q&A)、控除証明書相談チャットボットについては、日本年金機構ホームページに掲載されていますので、ぜひご利用ください。

また、次のダイヤルでも相談をお受けしています。

▶ 日本年金機構ホームページ



問い合わせ先の名称：ねんきん加入者ダイヤル
 電話番号：(ナビダイヤル) 0570-003-004
 050から始まる電話の場合は、(東京) 03-6630-2525
 受付時間：月～金曜日 午前8:30～午後7:00
 第2土曜日 午前9:30～午後4:00
 ※休日・祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう!

町営住宅入居者募集について

入居申込にあたり条件がありますので、事前に下記担当課までお問い合わせください。

- ▶募集期間 11月21日(月)～30日(水)
- ▶受付時間 8:30～17:15
- ▶入居時期 令和4年12月下旬

名称	根岸住宅
部屋数	1DKタイプ (和室6帖、DK)
個数	2戸
階数	1階
家賃	11,300～ 22,200
区分	一般用
選考方法	住宅困窮度判定基準による選考

町地域整備課 ☎42-6647

「女性に対する暴力をなくす運動」期間

内閣府は、11月12日(土)から25日(金)の2週間で「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めており、この間、女性に対する暴力根絶のシンボルである「パープルリボン」を中心とした取り組みが全国的に展開されています。

この機会に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみませんか？

- ▶期間 11月12日(土)～25日(金)
- 町まちづくり課 ☎42-6613



▲期間中、町役場庁舎でパープルライトアップを実施します。

【訂正とお詫び】

町報かわにし10月号に掲載した「町で頑張るモノづくり企業」特集において誤りがありましたので、謹んでお詫びし以下のとおり訂正します。

- ページ 4ページ
- 企業名 有限会社レコモード
- 内容
(誤) 資本金30万円
(正) 資本金300万円

灯油購入費用を最大1万1千円分助成

冬場の負担軽減を目的に灯油購入費用を一部助成する福祉灯油券を支給します。また、今年度のみ助成額を5千円上乘せして助成します。

- ▶対象 町内に居住し、令和4年度住民税が世帯員全員非課税で、下記のいずれかの要件に該当する世帯
 - ①高齢者世帯
 - ・満65歳以上の方のみの世帯
 - ②障がい者世帯(次のいずれかに該当する世帯)
 - ・身体障害者手帳1級を所持している方がいる世帯
 - ・療育手帳Aを所持している方がいる世帯
 - ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方がいる世帯
 - ③ひとり親世帯(次のいずれかに該当する世帯)
 - ・対象児童(18歳に到達した日以降の最初の3月31日までの方)とその父または母のどちらかで構成される世帯
 - ・両親が死亡または行方不明等の理由により対象児童を扶養している世帯

※生活保護世帯、該当者が社会福祉施設等に入所、入院中の場合は対象外

▶料金 1世帯あたり1万円分の福祉灯油券を支給(世帯年収100万円以下の世帯には1千円分を加算)

- ▶場所 町内の石油組合加盟店とジェイエイサービスおきたま給油所
- ▶申込 令和5年2月28日(火)締切
対象と思われる世帯へ申請書を送付します。必要事項を記載し、町福祉介護課へ返信用封筒で郵送するか、ご持参ください。
- ▶使用期限 令和5年3月31日(金)まで
※期限を過ぎると使用できません。
お早めにお使いください。

町福祉介護課 ☎42-6635



就学援助費「新入学学用品費」の入学前支給のお知らせ

経済的理由による就学困難な児童・生徒の保護者で、要件に該当し、希望される方には、入学準備金として「新入学学用品費」を支給します。

- ▶対象 令和5年4月に小中学校に入学予定の児童・生徒の保護者
- ▶申請期間 令和5年1月5日(木)～27日(金)
- ▶その他 案内については、学校を通じて対象学年に配布しています。申請書類は、12月以降に町教育文化課窓口にて配布します。

※詳細は町ホームページをご覧ください。



▲町ホームページ

「令和4年生活のしづらさなどに関する調査」を行います

国の障がい者施策の推進に向けた基礎資料とするため、全国約5,363調査区において、生活実態とニーズを調査する「令和4年生活のしづらさなどに関する調査」が実施されます。

調査期間中は、調査員がご自宅を訪問し、世帯内に調査対象者がいる場合は、調査票を配布しますので、回答のご協力よろしくお願いいたします。

- ▶調査期間 12月1日(木)～23日(金)
- ▶調査対象地区 平谷地第二自治会
- ▶調査対象者 以下全てに該当する方
 - ・調査対象地区にお住まいの方
 - ・障害者手帳所持者、難病等患者、長引く病気やけが等により生活のしづらさがある方

※山形県が任命した調査員がご自宅を訪問し、調査の趣旨を説明のうえ、世帯状況や調査対象者の有無を確認します。

※調査票は調査対象者一人につき一冊配布します。

町福祉介護課 ☎42-6635

12月は「山形県障がい者差別解消強化月間」です

町福祉介護課 ☎42-6635

12月は「山形県障がい者差別解消強化月間」、12月3日～9日は「障害者週間」です。

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」
「川西町障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」

法律や条例により、やむを得ない理由なく、障がいがあるという理由だけで、障がいのある人に不当な差別的扱いをすることが禁止されています。障がいのある人が、障がいのない人と同じように日常生活や社会生活を営むことができるよう、障がいの特性に合わせた配慮をしなければなりません。

▶不当な差別的扱いの例

障がいを理由に次のような不当な差別的扱いは禁止されています。

- ・商品の販売やサービスの提供を拒否する
- ・アパートの入居などを拒否する
- ・公共施設の利用を拒否、制限する
- ・求人の応募を認めない

▶合理的な配慮の例

障がいの特性に合わせた配慮が大切です。

- ・車いすを使用している人などに対して、扉を開ける、車いすを押す
- ・視覚障がいの人に、書類を読み上げて伝える
- ・知的障がいの人に難しくない言葉でわかりやすく説明する
- ・障がいのある人などが働きやすい配置や環境、勤務条件などを柔軟に対応する

障がいについて理解を深め、お互いの立場に立って配慮や工夫を行いましょう



このマークを付けている人を見かけたら、席をゆする、困っていたら声をかけるなど、思いやりの行動を。



発達障がい、感覚過敏、皮膚や呼吸器の病気などでマスクをつけられない人がいます。

障がいを理由とする差別に関する相談窓口

町福祉介護課 ☎42-6635 県障がい福祉課 ☎023-630-2148

令和5年度に電気柵購入予定の方へ

町農地林務課 ☎42-6646

町では、有害鳥獣による農作物被害を防止するため、県の補助事業を活用して電気柵購入の支援を行っています。令和5年度に電気柵設置を検討している方は、下記によりご連絡ください。

▶補助対象者 現在鳥獣による農作物被害がある農家で令和5年度に被害防止のため新たに電気柵を購入予定であり、下記の条件を全て満たす農業者

- 条件
- ・作物ごとに被害軽減目標を立てられる方
 - ・町が実施する安全講習会を受講できる方
 - ・町の決定通知を待って購入できる方

▶対象品 ①電気柵(販売作物用) ②電気柵(自家用作作物用) ③防草シート

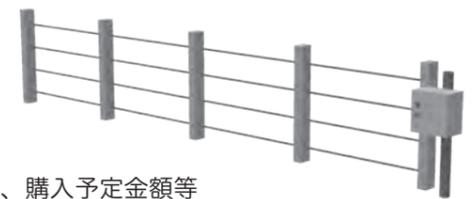
▶補助率 補助対象事業に要する経費の1/2以内

※対象品により補助額の上限が変わります。

- ①電気柵(販売作物用)・・・補助額の上限：5万円
- ②電気柵(自家用作作物用)・・・補助額の上限：3万円
- ③防草シート・・・補助額の上限：1万円

▶連絡期限 11月30日(水)

▶連絡時の確認事項 令和4年度の被害額、令和5年度設置予定延長、購入予定金額等



本調査は、令和5年度の要望量の把握と事前に事業計画内容を確認するものです。事業執行は新年度における県及び町の予算成立後となりますので、現時点で補助決定を行うものではありません。

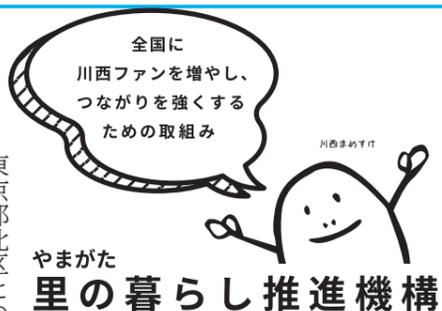
山形かわにし豆の展示会2022×宿場町まるしえ
～開催のお知らせ～

- 山形かわにし豆の展示会2022×宿場町まるしえ
日時 11月26日(土)、27日(日) 11時～16時
- 会場 コトイロイワブチ周辺
(東京都北区岩淵町1-5-113)
- 出店内容 川西町の新米(有機栽培)、新豆、野菜、果物、日本酒、岩淵町生まれのクラフトビール、ほか
- ミニ講座 クロスステッチ、川西の地酒講座、有機米おにぎりと芋煮の作り方

事務所 川西町交流館あいばる
TEL 54-3006
E info@satonokurashi.jp
WEB やまがた里の暮らし大学校
やまがた里の暮らし大学校
豆のあるまちかわにし



▲宿場町まるしえの様子(2018年)



やまがた里の暮らし推進機構



「豆の展示会」は、豆を通じて川西町の食文化、暮らしを紹介する取組で、2015年から東京谷中地区で開催しています。この取組から、川西町を知り移住された方やファンになってくださった方も大勢います。

この度、ご縁があり「豆の展示会」は「宿場町まるしえ」と共同開催し、多くの皆さまに両方の町を知っていただき楽しんでいただこうと思っております。内容は、町の食や文化を紹介する展示、特産品販売、ミニ講座を予定、出店者と来場者がゆったりのおしゃべり対話し新たな出会いを楽しみながら交流を深めます。ぜひ、お近くの方にご紹介ください。

新型コロナウイルスワクチン接種情報

町健康子育て課 ☎42-6640

回目	年齢	接種券の発行		ワクチン	接種・予約
		発送状況	今後の予定		
5回目	13歳以上	令和4年9月14日までに4回目の接種を完了した方	前回接種から3ヵ月(5～11歳は5ヵ月)以上経過した方に順次お送りします。	オミクロン株対応	下段をご覧ください。
4回目	13歳以上	令和4年6月10日までに3回目の接種を完了した方	令和4年6月13日までに2回目の接種を終了した方	小児用	1.2回目に接種した医療機関に予約してください。
3回目	5歳～11歳	令和4年6月13日までに2回目の接種を終了した方	令和4年8月13日までに2回目の接種を終了した方	オミクロン株対応	下段をご覧ください。
1.2回目	12歳以上	町にお問合せください。	町にお問合せください。	従来用	町にお問合せください。
	5歳～11歳	令和4年10月末日までに5歳になった方に発送	5歳に到達した方から順次に発送	小児用	
初回	生後6ヵ月～4歳	11月下旬から順次発送します。		乳幼児用	接種券発送時に案内

◆集団接種(会場:川西町フレンドリープラザ)
【日時】12月6日(火)、12月7日(水)、12月13日(火)、12月14日(水)
受付時間は、各日共①14時～、②14時25分～

【予約方法】
●電話での予約 ☎0120-567-253(受付:9時～17時)(土日・祝日除く)
●インターネット、町公式LINEでの予約
(詳細は町ホームページをご確認ください。)



▲町ホームページ

◆個別接種(直接、予約してください)
●斎藤内科循環器科クリニック(☎46-5539)
●柄沢医院(☎42-2222)
●公立置賜川西診療所(☎42-2151)
●きじまキッズクリニック(☎54-0135)

◆県が町と連携し実施する巡回接種(会場:町交流館あいばる)
【日時】11月27日(日) 10時～18時
【予約】山形県専用コールセンター ※町コールセンターでは受付できません
☎0120-114-166(受付:9時～17時)(土日祝含む。)

●11・12月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
特設人権相談	11/16(水) 13:30～16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
	12/7(水) 13:30～16:00	町生きがい交流館	
行政相談	11/16(水)・12/21(水) 13:30～15:30	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
幼児ことばの相談室	12/19(月) 9:00～12:00	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6671
きらきら親子相談(要事前予約)	12/15(木) 13:30～15:30	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6640
心配ごと相談	毎週水曜日(11/23を除く) 13:30～16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
法律相談(要事前予約)	12/15(木) 13:00～16:00	米沢地区勤労者福祉会館(米沢市)	米沢地区勤労者福祉協会 ☎21-5250

冬期間は水道メーター検診を
休止します

毎月、各ご家庭の水道メーターの検針を行っていますが、11月を最後にメーター検針を休止します。冬期間は、10・11月使用水量の平均水量で算出した概算料金にて上下水道使用料金を納付いただくことになります。冬期間の概算料金額は12月中旬にはがきにて通知します。なお、メーター検針は4月(積雪の状況によっては5月)に再開し、冬期間の使用料金を精算しますが、概算料金を上回っていた場合には、その分を精算月以降の使用料金に充てさせていただきますこととなりますのでご了承ください。

また、雪囲いをされる場合にはメーター検針の支障とならないようご配慮をお願いします。

町地域整備課 ☎42-6653

<11/30まで>カワニシお買物券を忘れずにご利用ください

令和4年8月に配布したカワニシお買物券の使用期限は11月末日です。期限を過ぎると使用できなくなりますので、忘れずにご利用ください。

利用可能店舗は町ホームページでご確認ください。

▶使用期限 11月30日(水)

町産業振興課 ☎42-6645



▶町ホームページ

浴浴センターまどかの
ピンク色ドームを解体

浴浴センターまどかにあるダリアをイメージしたピンク色のドームは、平成4年のオープン以来、シンボルとして愛されてきました。

30年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、ピンク色のドームの解体工事を行っていますのでご承知おきください。

▶工期 令和4年12月末日まで
町産業振興課 ☎42-6668

町長室から

町長 原田 俊二

除雪作業に協力を

先月末の霜害によりダリアが枯れ、残念ながらダリア切り花収穫デーを中止しました。水害から立ち直りきれいな花が咲き誇っていただけに悔しい思いで一杯です。天候に翻弄された一年を象徴する出来事でしたが、来年のために球根の掘り出しが始まります。また皆さんの皆さんに喜んでいただけるように頑張ります。

今冬の除雪作業の無事を願います。安全祈願祭が実施されました。私たちの生活や経済活動を守るため、今年も町道268キロメートル、54台の除雪車を10業者によって除雪作業を実施します。作業は早朝2時から準備に入り、朝7時半の終了の計画ですが、最近降雪が異常で、降り方が一定でなく予定通りいかない場合も発生します。吹雪の時は何回も出動しなければなりません。また路面には様々な障害物がありそれらを細心の注意を払いながら運転します。肉体的にも精神的にも除雪作業は過酷な労働のため、各事業者はオペレーター確保に大変苦労しています。この様な状況を踏まえ、町は地元との理解を得ながら路線の見直しを行い、初めて除雪延長を縮小し効率化を図りました。今回の特集記事をご覧いただき、町民の皆さんには作業の安全にご理解と協力をお願いいたします。町道に面していない方は自力で除雪されていることを理解し、みんなで助け合い、厳しい冬を乗り切ってください。

今月20日開催の県女子駅伝競走大会の南陽・東置賜チーム壮行式が開催されました。5区間20・5キロメートルを臍脂のタスキでつなぎます。中学生区間に本町から、荒木結心さん、竹田葉さんの2名がエントリーしました。二人とも実力は抜群で素晴らしい走りを見せてくれると思います。応援自粛も解除されますのでご声援よろしくお願いたします。

日日時 期期間 場場所 内内容 費費用 対対象
定定員 持持ち物 申申請方法 問問合せ先

暮らしの情報 掲示板

催し

認知症フォーラム

認知症や在宅医療についての理解を深めましょう。

第1部 認知症対策事業の紹介 各市町第2部 講演「認知症の診断・治療・予防について」

講師 佐藤病院認知症疾患医療センター長 澤村一司先生

日 12月4日(日)
10時～12時(開場9時30分)

場 高島町中央公民館

費 入場無料

対 どなたでも

申 左記問合せ先にお電話ください。

問 南陽市東置賜郡医師会
☎(43) 4414

ハーブを楽しむプチイベント 「クリスマスワークショップ」開催

置賜公園ハーブの会がハーブをより楽しめるワークショップを開催します。

日 11月27日(日) 第1部 10時～12時 第2部 13時～15時

場 大塚地区交流センター

内 ナチュラルリース作り

600円～1000円

● キッチンスワッグ作り 1000円

● ミニ蜜蜂キャンドル作り 500円

● ラベンダーサシェ作り 500円

● ローズゼラニウムのハンドクリーム作り 700円

※多肉植物や花苗、小物の販売等も行います。

問 置賜公園ハーブの会

安部 ☎090(7063) 8225
土屋 ☎090(9037) 6278



▲キッチンスワッグ ▲ナチュラルリース



▲ラベンダーサシェ

第3回 家族介護教室の開催

日 12月21日(水) 13時30分～14時30分

場 町生きが交流館

内 「薬の正しい飲み方・使い方」

対 家族を介護している方や、介護に関心のある方などなたでも参加可能

定 20名

申 12月14日(水)まで左記問合せ先にお電話ください。

問 町社会福祉協議会事務局
☎(46) 3040



相談

住まいの無料法律相談のお知らせ

山形県すまい情報センターでは、弁護士による住まいに関する無料法律相談を開催します。

日 12月15日(木) 13時30分

場 県置賜総合支庁5階 503会議室

定 先着3名(1人40分程度)

申 事前の申し込みが必要

問 県営住宅指定管理者 置賜事務所

☎(24) 2332

採用・募集

置賜広域病院企業団 職員募集

募集職種

①薬剤師、②診療放射線技師

●採用予定人員 ①3名、②若干名

●受験資格 昭和63年4月2日以降に生まれた者で、当該職種の免許を有する者若しくは令和5年6月30日までに当該免許を取得する見込みの者

●採用予定日 令和5年4月1日

●試験期日 12月4日(日)

●試験会場 公立置賜総合病院

●受付期間 11月22日(火)まで(必着)

●試験案内の配布 置賜広域病院企業団事務局総務課等で配布またはホームページから印刷できます。

●問 置賜広域病院企業団 総務課職員係

☎(46) 5000



▲公立置賜総合病院ホームページ

お知らせ

指名手配被疑者の 検挙にご協力を!

全国警察の総力を挙げて指名手配被疑者の追跡捜査に取り組んでいるところですが、1日も早い検挙には、皆様の「協力」が必要です。

「指名手配ポスターとよく似ている人を見かけた」「人目を避けて生活している人がいる」など、気になることがあれば、どんなわずかな情報でも結構ですので、すぐに110番、また最寄りの警察署、交番・駐在所へ通報いただきますようお願いいたします。

公開されている指名手配被疑者の顔写真などはホームページでご確認いただけます。

問 米沢警察署
☎(26) 0110



▲警察庁ホームページ

水道修理当番表

期間	業者	電話
12/5～11	(株)殖産工務所	42-3500
	齋藤設備	42-2480
11/14～20 12/12～18	(株)藤島建設	42-3166
	(株)藤倉設備	42-3366
11/21～27	スガイ住設	42-3987
	(株)黒澤技建	42-6351
11/28～12/4	(有)米野建設	42-2392
	(株)サイトウ電気設備工業	42-4111
修理当番 直通携帯	080-6008-8330	
	080-6008-5331	



山形県の最低賃金改正

労働条件の改善に重要な役割を果たしている最低賃金は、働くすべての人に賃金の最低額を保証する制度です。山形県の最低賃金が次のとおり改正されたのでお知らせします。

●時間額 854円(32円増)

●効力発生日 令和4年10月6日(休)

問 山形労働局労働基準部賃金室
☎023(624) 8224

年末のし尿汲み取り

年末のし尿汲み取りは毎年大変込み合います。年内(12月28日(水)まで)の汲み取りをご希望される方は12月12日(月)までにお申込ください。これ以降のお申込は、正月明けの汲み取りとなる場合があります。

また、汲み取り手数料が未納の場合汲み取りのお申込ができませんので、期限内の納付をお願いします。

●申込先 し尿汲み取り申込所

☎(40) 2612

●受付時間 平日8時30分～17時

問 南陽クリーンセンター

☎(43) 2564



11月の町税等

- 固定資産税・都市計画税(4期)
- 国民健康保険税(普通徴収分)(5期)
- 介護保険料(普通徴収分)(5期)
- 後期高齢者医療保険料(普通徴収分)(5期)
- 上下水道使用料(10月使用分)
口座振替日 11月28日(月)
納付期限 11月30日(休)

10月号「かわにし企業展」クロスワードパズルの答え

ワ-ル-ド ワ-イ-ド な こ の 町 の 企 業

【当選者】

佐藤 愛華さん	奥村 剛史さん	菅井 義浩さん	舟山 忠さん
嶋貫 貞雄さん	小形 徳彦さん	長澤 大地さん	高橋 藍さん
嶋貫 叶和さん	梅津 幸生さん		※順不同

おめでとうございます!

<酒町、高山簡易郵便局長を募集します。>

日本郵便株式会社では、酒町、高山簡易郵便局の窓口業務を受託していただける方(簡易郵便局長)を募集しています。郵政事業にご理解をお持ちで、長期間にわたって簡易郵便局を維持していただける方の応募をお待ちしております。応募条件などの詳細は、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】 日本郵便株式会社 東北支社 経営管理本部 経営管理部(簡易局担当)
☎022-267-7186(受付時間10:00～17:00) 月～金(祝日、12/29～1/3を除く。)

相続手続(不動産・預貯金)・遺言・生前贈与

でお悩みではありませんか?

司法書士 菅野 行雄・菅野 純子

菅野司法書士事務所

高島町庁舎前 ☎52-4133 E-mail: kanno@omn.ne.jp

健康づくり&生き方セミナー

いつまでも健やかに自立した生活を送り、幸せな最期を迎えるためにはどうすればよいかを考えてみませんか。

▶日時 12月17日(土) 13:00~14:30 (開場12:30)

▶会場 町フレンドリープラザ

▶内容

第1部

演題 「人生100年時代の人生設計~いつまでも健やかに・最期まで自分らしく生きるために~」

講師 公立置賜総合病院 総合診療科部長 高橋 潤 氏

第2部

演題 「たんぱく質 足りていますか?」

講師 山形県栄養士会 管理栄養士

▶対象 町民の方

▶定員 100名 (先着)

▶料金 入場無料

地域包括支援センターだより



住民主体の訪問型サービス (サービスB) 実施団体を募集します

町では、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、介護予防や支え合いのまちづくりに取り組んでいます。要支援認定者や要支援相当と判定された方等を対象とした支援を行う自治会や地域住民グループ等を募集します。

▶実施団体 3人以上の町民で構成し、町内で活動を行う団体であること。

▶事業内容 対象者の居室等の掃除、ごみ出し、灯油入れ、買い物代行、電球交換等の日常の困りごとに対する生活援助

▶補助内容 1月につき5,000円

▶補助対象経費 報償費、需用費、役務費、使用料、研修費、備品購入費、人件費

☎町福祉介護課内 地域包括支援センター ☎42-6638

接骨院・整骨院のかかり方

☎町住民課 ☎42-2114

接骨院や整骨院にかかるときは、保険が適用される範囲に限られます。単なる肩こりや筋肉疲労では適用になりませんので、注意して利用しましょう。



南陽東置賜休日診療所

☎40-3456

▶診療日 11月20日(日)、11月23日(水)
12月 4日(日)、12月11日(日)

▶時間 8:45~11:45
13:00~16:30

▶診療科目 主に内科、小児科

▶住所 南陽市桐塚420-7

歯科休日当番医

診療時間 9:00~15:00

期日	担当歯科医院	電話番号
11/20	西原歯科医院 (長井)	84-7722
11/23	ウッディ歯科 (米沢)	49-8220
11/27	桜井歯科医院 (南陽)	43-2125
12/4	斎藤歯科医院 (長井)	88-1827
12/11	中川歯科医院 (米沢)	23-2062

※電話でお問い合わせのうえ、受診してください。

開催予定

日常にプラス10分の運動を取り入れるきっかけに!

ぐるりウォーク+10

12月7日(水)

10:00~

▶場所 町フレンドリープラザ

▶内容 ウォーキング

▶参加費 無料

▶その他 2回参加毎に浴センターまどかの入浴券1枚贈呈。要申込。

玄米ダンベル体操の集い

12月19日(月)

10:00~10:30

▶場所 町生きがい交流館

▶内容 DVDをみながら「玄米ダンベル体操」をやってみよう

▶参加費 無料

▶持ち物 玄米ダンベル (お持ちの方)、水分補給用飲み物、内ズック



追加健診を実施します

12月、1月に追加健診を実施いたします。今年まだ受けていない方は、追加健診もご利用ください。ご自身の健康状態を把握するため、年に1回は健診を受けましょう。

検診項目	12月20日(火)、12月21日(水)		1月12日(木)、1月13日(金)	
	受付時間	定員	受付時間	定員
人間ドック	女性) 6:45~7:15 男性) 7:30~8:00	各日20名	女性) 7:30~8:00 男性) 8:00~8:30	各日10名
子宮頸がん検診 乳がん検診	7:00~7:30	各日10名	7:30~8:00	各日5名
特定健診 がん検診等	9:00~9:30	各日10名	9:00~9:30	各日10名

▶会場 南陽検診センター (住所:南陽市三間通466-5)

▶持ち物 健康診断のご案内、問診票2枚、検診料金、健康保険証、検体 (検尿・検便)

▶申込先 町健康子育て課 ☎42-6640

「8020 (はちまるにいます)」達成者8名が表彰されました

80歳以上で自分の歯を20本以上もつ方を表彰する「HAPPY COME COME 8020達成者コンクール」が山形県歯科医師会により開催されました。

川西町では次の8名の方が優良賞を受賞されました。おめでとうございます。

みなさん、健康な歯を保つ秘訣は「定期的に歯医者さんでみてもらうこと」「歯間ブラシ・糸ようじで歯間をきれいにすること」という声をお寄せいただきました。

【受賞者一覧】(敬称略)

田代勝利 (上小松)、平間忠志 (下奥田)、樋口洋子 (上小松)、渡部清 (下平柳)、佐藤たい子 (上小松)、佐藤孝子 (上小松)、淀野茂子 (上小松)、他1名

~歯周疾患検診を受けましょう!~

今年度、40・50・60・70歳の方に無料歯周疾患検診受診券を送付しています。

期間は12月31日までとなっています。まだ受けていない方はお早めに受診いただき、この機会に歯周病の予防・改善に取り組みましょう。

詳しくは健康子育て課にお問い合わせください。

こあらっこ広場

保健師による身体測定や育児相談、妊婦さんやおうちの方向士の交流・情報交換の広場です。

- 日時 12月21日(水) 10:00~11:30
- 対象 お子さんとおうちの方
- 場所 町子育て支援センター ※お申し込み不要
- ☎町健康子育て課 ☎42-6640



なかよしキッチン☆クリスマス会

日時 12月18日(日)
 前半: 13:00~14:30 (定員 子供50名+保護者)
 後半: 15:00~16:30 (定員 子供50名+保護者)
 ※前半か後半、どちらか一方の参加になります。

会場 町農村環境改善センター
 対象 川西町にお住まいの3歳~小学生の子供と保護者
 ※マスク着用が難しい為、0~2歳のお子様は参加をご遠慮ください。
 参加費 無料
 内容 九里学園ダンス部公演、くじ引き、駄菓子すくい、射的などのゲームコーナー♪ポケモンシールラリーのカードを持っている人は忘れずに持参してください。

申込 12月11日(日)まで
 右記QRコードの申込フォームにてお申込みください。
 ※定員に達した場合は申込を締め切ります。
 ※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、開催を中止する場合があります。中止の場合は申込者へメールでご連絡します。



▲申込フォーム

川西町子ども食堂なかよしキッチン 代表 佐藤
 メール: sato.310@yahoo.ne.jp
 ☎090-9745-0175
 ▶川西町子ども食堂なかよしキッチン Facebook



ルンルン子育て広場

子育て支援センターこあらが主催する「ルンルン子育て広場」のイベントをご紹介します！
 予約不要でどなたでもご参加いただけます。

寒さに負けないぞ！体を動かしてあそぼう

●日時 11月25日(金) 9:30~11:30
 ●場所 町子育て支援センター



親子でリースづくり

●日時 12月8日(木) 9:30~11:30
 ●場所 町子育て支援センター



クリスマスコンサート

●日時 12月22日(木) 9:30~11:30
 ●場所 町子育て支援センター

☎町子育て支援センター ☎44-2822

ルンルン子育て広場 リポート

10/31 トリック・オア・トリート！ みんなでハロウィン



この日のルンルン子育て広場は「トリック・オア・トリート！ みんなでハロウィン」。12人のお友達が集まりました。今回はハロウィンということでみんなで仮装をし、お友達やおうちのひとと記念撮影。また、穴が空いた皿に毛糸をとおすクモの巣の飾り作りやボール入れなどのコーナー遊びも楽しんでいました。

《美術ワークショップ》 偶然性(オートマティズム)を利用して 動物を描こう

11月26日(土)
 時間◆14:00~15:30
 料金◆大人(高校生以上)1,500円
 小・中学生800円(材料費500円含)
 定員◆30名
 ※小学生から大人までの初心者(親子で参加も大歓迎)
 ※水彩絵の具、筆などお持ちの方はご持参ください。(手ぶらでも大丈夫!)

抽象的な下地を簡単に遊びながら作る方法教えます。その下地から動物を描いてみよう!キミは何が見えるかな?? 大人も参加、アタマとココロのストレッチ!

朗読倶楽部「星座」 午後の朗読会 vol.6

12月11日(日)
 時間◆14:00 開演 (13:30 開場)
 料金◆500円 (高校生以下無料)
 会場◆川西町フレンドリープラザ・ホール

朗読劇①『注文の多い料理店』
 作・宮沢賢治/演出・野々下 孝
 朗読劇②『山亭ミアキス-背負う女-』
 作・古内一絵/演出・野々下 孝

不思議な世界へと誘う2つの物語を披露します。朗読を通して、文学のおもしろさと奥深さを届けてくれます。ぜひこの機会をお見逃しなく!

リサイクル本フェア

2022年 12月3日(土)・4日(日)
 時間◆9:30~図書館閉館時刻
 場所◆ロビー

読み終えた本をご提供いただき、欲しい方に無料で差し上げます。1人5冊まで持ち帰り可能です。お気軽にお立ち寄りください。
 ※読み終わった本を、「リサイクル本」としてご提供いただける方は、お手数ですが町立図書館まで本をご持参願います。

おはなし会

2022年 《入場無料》
 12月10日(土)
 時間◆14:30~15:00
 場所◆おはなしのへや (図書館内)
 たのしい絵本や紙芝居がたくさんあるよ!みんなで遊びに来てね!

遅筆堂文庫読書会

2022年 《入場無料》
 12月4日(日)
 時間◆14:00~
 場所◆プラザ2階
 「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかしく」
 井上ひさし作品を読む読書会です。

《今月のおすすめ本コーナー》 「クリスマスあれこれ」

こどもの『おいしい魚ずかん』
 《新刊本》 上田勝彦 / 監修
 WILL 子ども知育研究所 / 編
 金の星社 / 発行
 魚屋さんやスーパーに並んでいる魚を、たくさんのイラストと共に紹介した図鑑です。大きさや分布はもちろん、おいしい食べ方も載っているので食育にもおすすめです。



おとなの『首取物語』
 《新刊本》 西條奈加 / 著 徳間書店 / 発行
 少年は空腹に耐えかねて、目の前の男から握り飯を奪うという行為を繰り返す。同じ男から何度も。その繰り返しのうちに、首だけの男と出会う。少年も男も、なぜ自分がここにいるのか、自分が誰なのか分からないのだった。二人は、自分たちの記憶を取り戻すため、旅に出る。



…10月受付分…

ようこそ赤ちゃん 7名

氏名	性別	保護者	大字
鍋倉 広聖	男	広英・あゆみ	小松
遠藤 寛斗	男	京介・唯	吉田
齋藤 ゆうひ	女	友大・由惟	上小松
梅津 優海	女	重利・未来	中小松
佐藤 翠	男	裕太・彩乃	上小松
洞内 彩花	女	清志・麻耶	上小松
平間 大翔	男	和也・唯	上小松

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
井上トシ子	91	高山
島貫 豊二	89	吉田
大滝ミツエ	93	玉庭
高橋八重子	90	吉田
阪野 晴美	57	大舟
鈴木みよ子	96	玉庭
佐藤 修男	90	上小松
江本 幸作	89	中小松
田村 マサ	90	上小松
和久井健治	66	下小松
今野ツギ子	96	洲島
今野 ナミ	97	小松
鈴木ふさ子	97	上小松
齋藤 光夫	60	上小松
伊藤 暉	85	上小松

川西町の人口

14,051人 (-21)

男 6,911人 (-7)

女 7,140人 (-14)

世帯数 5,008世帯 (-8)

※10月末日現在の住民基本台帳人口

【訂正とお詫び】

町報かわにし10月号31ページの記事「ようこそ赤ちゃん」の中で下記のとおり誤りがありました。訂正してお詫びします。

●訂正内容 氏名
(誤) 船山 瑞生 → (正) 船山 瑞生

ハッシュタグ #置農 置賜農業高校の生徒たちの活動をご紹介します



置農祭 2022 大成功!

今年度の置農祭のテーマは「一笑懸命」。コロナや災害などで沈んだ気持ちを、みんなで笑って乗り越えようとの願いを込めました。初日は、4年ぶりの全校企画モザイクアートに始まり、クラス展示 PR 等のステージ発表で会場が湧きました。2日目は、保護者公開の中で農産物販売、クラス展示・文化部展示と発表等が行われ、大盛況で終わることが出来ました。

演劇部7年ぶりの東北大会進出

10月末に上山市で行われた山形県演劇合同発表会において、置賜農業高校、鶴岡中央高校が最優秀に輝きました。来年1月に福島県で行われる東北大会に7年ぶりに出場します。なお、来年1月15日(日)に川西町フレンドリープラザで壮行激励公演を予定しております。



▲置農祭 全校企画 ▲演劇部 東北大会進出

空き家利活用のご相談は

川西町空き家バンク まで

☎町まちづくり課 ☎42-6613

登録累計 86 件のうち

成約 58 件 (令和4年10月末)

編集後記

先日さらりよしじまネットワークの事業として、都市部の大学生を招いた吉島のモニターツアーが行われました。吉島出身の私もスタッフとして参加しました。この事業は、モニターに魅力を感じたものの写真を撮ってもらい、SNSや吉島ふれあい祭で発信してもらうものです。撮影された写真は、普段私達が見るものとはまた違った角度のものが挙がっていました。モニターの方々にあっては珍しい景色、私達とは見えていない視点が見えます。それゆえに私達の魅力が見えてくるのかもしれない地域を学びました。《Y》

熊野神社と裸松

大字大舟の熊野神社は、仁安元(1166)年の創建で、紀州熊野本宮大社より勧請したと伝えられています。長井氏統治時代より代々の領主に崇敬され、応永4(1397)年には九代伊達政宗(儀山)により再興、その時の鰐口が現存します。文化11(1814)年火災により社殿と古記録が焼失し、現在の社殿はその翌年に再建されたものです。

はるか昔、熊野本宮大社の祭神が舟に乗ってやってきて、その舟を伏せたところが「舟山」となり、舟を漕いだ権を麓の山中に立てて根付いたのが御神木の松であるとの言い伝えがあります。白木で表面がすべすべしていることから「裸松」と呼ばれています。

裸松は明治19(1886)年に火災に遭いましたが村民たちによって守られ、今日もその姿



をとどめています。近くには、その霊を祀るために当時村全体で建立した「神松霊碑」があります。昭和期には、裸松に手を触れてはならないとの言いつけを守らなかつた者が不幸に見舞われた話があり、それだけ地元の人々にとって大切な存在であったことがうかがえます。

裸松が焼けてちょうど100年となる昭和60年には、地区住民の平和を願って供養塔が建立されました。現在裸松には支えがなされ、大切に保存されています。

☎町教育文化課 ☎(44)2843

ぜひご利用ください！
川西町公式LINEアカウント



友だち追加の方法

☎町総務課 ☎42-6695

1 LINEの友だち追加ページにアクセス

次の方法のいずれかでアクセスしてください。

①友だち追加ページのURLから

【URL】<https://lin.ee/SJBCRhZ>

②右のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。



2 LINEのホームまたは友だち追加ページからIDで検索

【ID】@kawanishimachi

3 LINEのホームから「川西町」と検索し、公式アカウント部分から友だち追加





Dreams Come True

ぼくの夢 わたしの夢

松田 翔太郎 さん

玉庭小学校6年（玉庭）

ぼくの料理で
みんなを笑顔に

ぼくの将来の夢は「料理人」です。どうしてかということ、ぼくのとった料理で、みんなを笑顔にしたいからです。

この夢を実現するために、ぼくが今がんばっていることはおばあちゃんの料理の手伝いです。ぼくのおばあちゃんはいつも晩ご飯をつくってくれます。ぼくは、おばあちゃんのつくる手づくりぎょうざが一番好きです。ぎょうざをつくるときは、ぼくもよく手伝っています。ぼくとおばあちゃんがつくったぎょうざを食べた家族は「おいしいね」と言ってくれます。人に喜んでもらえる料理をつくることはすばらしいことだと思いました。

料理をするようになって気づいたことがあります。それは、学校で勉強したことは料理に生かすことができるということです。例えば、おいしい料理をつくるためには、材料の分量を考えてつくることが必要です。そこで、算数で勉強した分数や比の性質を使えば、正しく分量を計算することができます。勉強が分かるということは、料理ができることにつながるので、ぼくはこれからも勉強をがんばって続けていきたいと思っています。

— 今月の表紙 —



11月3日(木)祝に町フレンドリープラザで開催された川西町芸術文化祭のステージ部門に出場された置賜農業高校演劇部です。

芸術文化祭は2日(水)から2日間にわたり開催され、会場ロビーでは小中学生や幼児の絵画、町民団体による文芸作品や書道、写真、フラワーアレンジなどが展示されました。

また、3日に会場ホールで行われたステージ部門では、日本舞踊から合唱、フラダンスまで様々な演目が披露されました。客席からはそれぞれの演目で盛大な拍手が送られ、劇団菜の花座においては笑いがおき、観客は秋の芸術を楽しんでいました。

ねこ駅長しょころの

しょころ〜む



読書の秋ということでしょころ駅長は本に没頭中。読んでいるのは井上ひさしさんの著書です。今日もたくさん読書ができて満足したしょころ駅長でした。

